御宿町の財務報告書(概要版)

令和4年度決算

~財務書類からみる財政状況~ (一般会計)

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計額が合わない場合があります。

貸借対照表 令和5年

3月31日現在

貸借対照表とは

基準日時点における資産・ 負債・純資産の残高及び内訳 を示すものです。年度末にお ける資産と負債のバランスを 把握することができます。

この表は、資産をどのような 財源(負債と純資産)で賄った かを示しており、負債は将来世 代の負担を、純資産は現役世 代及び国県の負担を表してい ます。

資産合計は 243 億 5,786 万 7 千円、負債合計は 39 億 5,819 万円です。住民一人当た りでは、資産合計は 344 万 3 千円、負債合計は 56 万円です。

償却資産が取得からどの程 度経過しているかを表す有形 固定資産減価償却率は 57.1% となっています。

現仕			(単位:十円)	
	科目	一般会計	一般会計 一人当たり	
	固定資産	23, 497, 543	3, 322	
	有形固定資産	21, 464, 966	3, 034	
	事業用資産	11, 292, 364	1, 596	
	うち土地	6, 912, 497	977	
	インフラ資産	10, 079, 916	1, 425	
	物品	92, 686	13	
	無形固定資産	12, 386	2	
	投資その他の資産	2, 020, 190	286	
	流動資産	860, 324	122	
<u>-</u>	現金預金	363, 861	51	
	その他	496, 463	70	
	資産合計	24, 357, 867	3, 443	
	固定負債	3, 554, 141	502	
	地方債	2, 725, 287	385	
	退職手当引当金	822, 770	116	
	その他	6, 085	1	
	流動負債	404, 049	57	
	1年以内償還予定地方債	348, 742	49	
	賞与等引当金	55, 307	8	
	その他			
<i></i>	負債合計	3, 958, 190	560	,
	純資産合計	20, 399, 676	2, 884	
	負債及び純資産合計	24, 357, 867	3, 443	
	(参考)	一般会計	一人当たり	
	有形固定資産減価償却累計額	20, 357, 103	2, 878	

資金収支計算書

令和 4 年 4 月 1 日~ 令和 5 年 3 月 31 日

資金収支計算書とは

業務活動、投資活動、財務活動の区分ごとに、1年間の資金収支の状況を表します。

令和 4 年度末の資金残高 は 3 億 6,386 万 1 千円となっ ています。

地方債(貸借対照表の地方 債の額)を、経常的に確保でき る資金(業務活動収支の黒字 額)で返済した場合の年数は 4.6 年となっています。 (単位:千円)

(単位・千円)

科目	一般会計	一人当たり	
業務支出	3, 268, 613	462	
業務費用支出	1, 805, 411	255	
移転費用支出	1, 463, 202	207	
業務収入	3, 938, 518	557	
臨時支出			
臨時収入			
業務活動収支	669, 905	95	
投資活動支出	500, 704	71	
投資活動収入	56, 626	8	
投資活動収支	△ 444, 078	△ 63	
財務活動支出	351, 051	50	
財務活動収入	71, 038	10	
財務活動収支	△ 280,013	△ 40	
本年度資金収支額	△ 54, 185	△ 8	
前年度末資金残高	418, 046	59	
本年度末資金残高	363, 861	51	

財務書類とは?

財務書類とは、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の4つの表を指します。これらの表は、公共団体の資産や負債の状況、行政サービスにかかった費用や税金等の収入が何に使われたのかわかるようになっています。

財務書類を作成する目的は、財政の透明性を高め説明責任を適切に果たす観点から、単式簿記、現金主義会計では把握できない情報(資産や負債、減価償却費など)を見える化するためです。 御宿町では、総務省から示された新基準【統一的な基準】に基づく財務書類を平成28年度分から作成しています。

行政コスト計算書 令和4年4月1日~

行政コスト計算書とは

経常収益の経常費用 に対する割合は、受益者 の負担の程度を表すも ので、4.7%となっていま す。 (単位:千円)

(単位:千円)

科目	一般会計	
17 🛘	以五司	一人当たり
経常費用	3, 937, 547	557
業務費用	2, 474, 345	350
人件費	773, 964	109
物件費等	1, 679, 615	237
物件費	876, 986	124
維持補修費	133, 695	19
減価償却費	668, 934	95
その他		
その他の業務費用	20, 766	3
移転費用	1, 463, 202	207
経常収益	185, 717	26
純経常行政コスト	3, 751, 829	530
臨時損失	577	
臨時利益	749	
純行政コスト	3, 751, 657	530

純資産変動計算書 令和 4 年 4 月 1 日~ 令和 5 年 3 月 31 日

純資産変動計算書とは

純資産が 1 年間でどのように増減したかを表します。R3 年度末純資産 残高と比べ R4 年度末純 資産残高は 114 万 3 千 円増加しています。

	科目	一般会計	一人当たり	
	前年度末純資産残高	20, 398, 533	2, 884	L
	純行政コスト(Δ)	△ 3, 751, 657	△ 530	L
	財源	3, 752, 801	531	1
	本年度差額	1, 143		l
	固定資産等の変動			l
	資産評価差額			l
	その他			l
	本年度純資産変動額	1, 143		L
	本年度末純資産残高	20, 399, 676	2, 884	l

一人当たりの金額は、令和5年3月末時点での住民基本台帳人口7,074人で算出しています。